

タイピング入門

タッチタイピングを習得！

取り扱い説明書

目次

はじめに	01
動作環境・その他(免責事項や注意事項など)	02
インストール・アンインストール	03
起動方法	04
使用者登録	05～06
画面説明	07～09
練習方法	
基本練習	10～12
単語、短文練習	13
操作方法	
成績一覧、新しい使用者の登録	14
設定方法	15～16
サポート情報	
Q & A	17
ユーザーサポート	18

はじめに

この度は株式会社アイアールティの「タイピング入門」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本ソフトは、タイピングに使うキーを一つずつステップアップ式に練習を進めていけますので初心者の方が正確なタイピングを修得するのに最適なソフトです。

また単語、短文の練習を繰り返し練習を行うことで、スピードアップの向上が期待できます。

動作環境

■対応OS：Windows98/Me/2000/XP

※PC/AT互換機対応

※OSが正常に機能し、最新のサービスパック（SP）及び各種パッチが適用されている環境が前提です。

※ServerOSには対応しておりません。日本語OS専用ソフトです。

※Windows2000/XPでご使用いただくには管理者権限を持ったユーザでお使いください。

■CPU：Pentium 233MHz以上（PentiumII 以上推奨）

■メモリ：128MB以上（256MB以上推奨）

■ディスプレイ：800×600以上の解像度で色深度16Bit High Color以上の表示をサポートしている環境

■CD-ROM：倍速以上

■ハードディスク：50MB以上の空き容量

■キーボード：日本語キーボード

■その他：Internet Explorer5.5以上がインストールされている環境が必要です。

ご注意

※本ソフトには練習結果などの印刷機能はありません。

※本製品は、タイピングの効果を保証するものではありません。効果には個人差があります。

本製品を使用することにより、お客様の期待した効果が得られなかった場合でも、弊社または販社は一切の責任を負わないものとします。

※長時間のパソコン操作は、目や肩などをはじめ身体に負担がかかる事があります。

その為、パソコン操作の合間に適度な休憩などをとることをお勧めいたします。

その他

Microsoft、Windows、Internet Explorerは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

記載されている各会社名、商品名等は各社の商標または登録商標です。

製品の仕様、パッケージ等は予告無く変更することがありますのであらかじめご了承ください。

本ソフトを著作権者の許可無く賃貸業などの営利目的で使用することを禁止します。

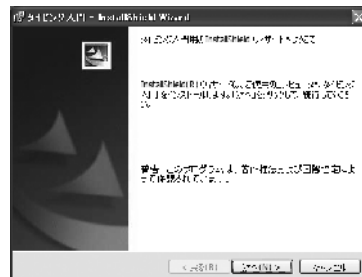
改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。

本ソフトを運用された結果の影響につきましては当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

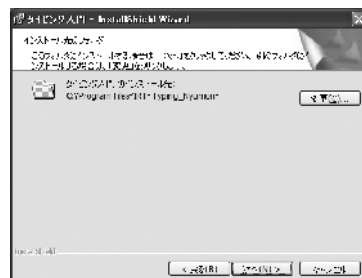
インストール方法

※事前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションソフトを停止して下さい。

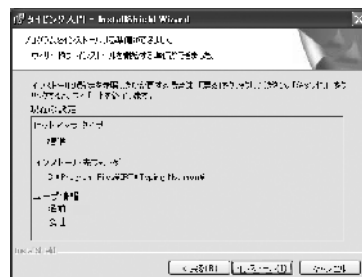
本ソフトのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。
CDが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。
(コンピュータの設定によっては自動でセットアップが始まらない場合がございます。その場合は、
[マイコンピュータ]→[CD-ROM]→[SETUP.EXE]をダブルクリックして下さい。)



この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は「次へ」ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は「変更」ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



確認用の画面が表示されます。
よろしければ「インストール」ボタンをクリックしてください。
インストールが始まります。



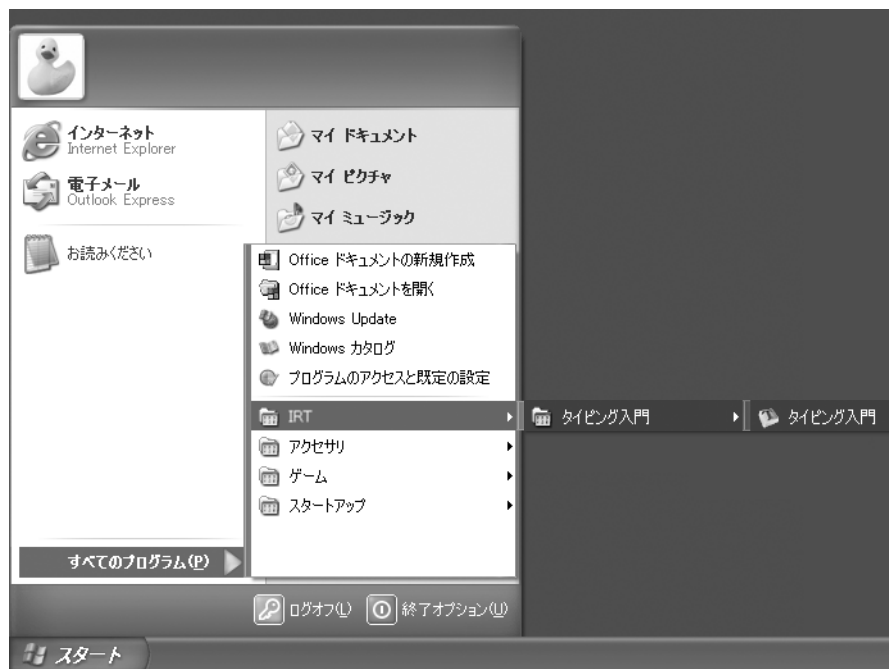
インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。



アンインストール方法

ソフトウェアをパソコンから削除 (アンインストール) する場合は、「スタート」ボタンから「設定」→「コントロールパネル」を選択してください。「コントロールパネル」の中の「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックして、その中の「タイピング入門」を削除してください。
(Windows XPの場合は、「スタート」ボタンから「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。)

起動方法



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックするか、デスクトップ左下の「スタート」をクリックして、「すべてのプログラム※」→「IRT」→「タイピング入門」→「タイピング入門」をクリックすると本ソフトが起動します。

※WindowsXP以外のOSでは「プログラム」と表示されています。

No	費目	入金	出金
1	食費		○
2	日用品		○
3	雑費		○

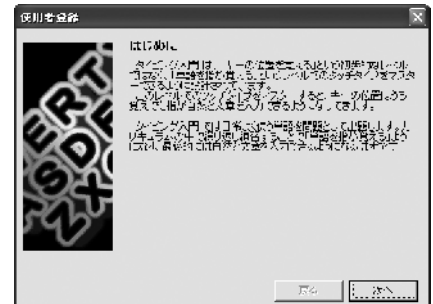
タイピング入門
デスクトップ
ショートカットアイコン

使用者登録

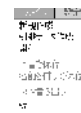
初回の起動時は、最初に使用者の登録を行います。

使用者の登録では、名前、練習するタイプ(ローマ字、かな)、ローマ字の場合は、入力タイプを設定します。

次へをクリックします。

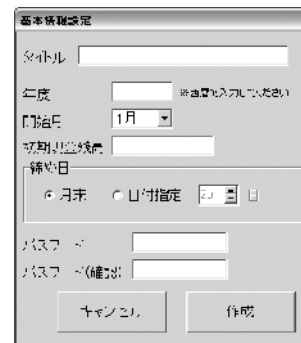


名前全角 2～10文字以内で入力して次へをクリックします。



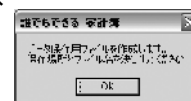
練習したいタイプを選択し、次へをクリックします。

※各使用者毎に設定された練習のタイプは
後から変更することは出来ません。



レベルを選択して次へをクリックします。
各レベルは下記の目標タイピングスピードに設定されます。

全くのパソコン初心者です。-----40打/分
多少慣れていますが、まだまだ速度は遅いです。---80打/分
人並みの速さでタイプできるとおもいます。-----120打/分
タイプ速度は自信があります。-----160打/分
※後からレベルを変更することも出来ます。



使用者登録

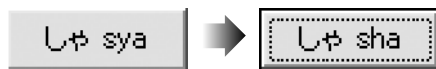
登録内容を確認して完了をクリックします。
※かな入力の場合はここで登録は完了です。



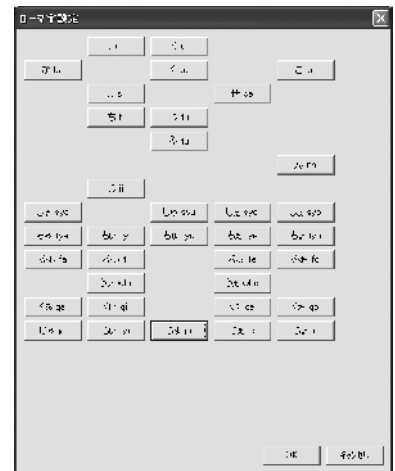
ローマ字の練習を選択された場合は続けてローマ字の入力タイプを設定します。

各文字をクリックする度に入力タイプが変わります。
ご自分にあった入力のタイプを設定してください。

※ここで設定した内容は後から変更できます。
※練習中はここで設定した入力タイプ以外の入力をした場合は、「ミスタイピング」の扱いとなります。



各ボタンを押すたびに入力タイプが変わります。



設定文字一覧

い：I→Y I
う：U→WHU→WU
か：KA→CA
く：KU→CU→QU
こ：KO→CO
し：SI→SHI→C I
せ：SE→CE
ち：TI→CHI
つ：TU→TSU
ふ：FU→HU
ん：NN→N'→X N

じ：J I→Z I
しゃ：SYA→SHA
しゅ：SYU→SHU
しえ：SYE→SHE
しょ：SYO→SHO

ちゃ：TYA→CYA
ちい：TYI→CYI
ちゅ：TYU→CYU
ちえ：TYE→CYE
ちょ：TYO→CYO

ふぁ：FA→FWA
ふい：FI→FWI→FYI
ふえ：FE→FWE→FYE
ふぉ：FO→FWO

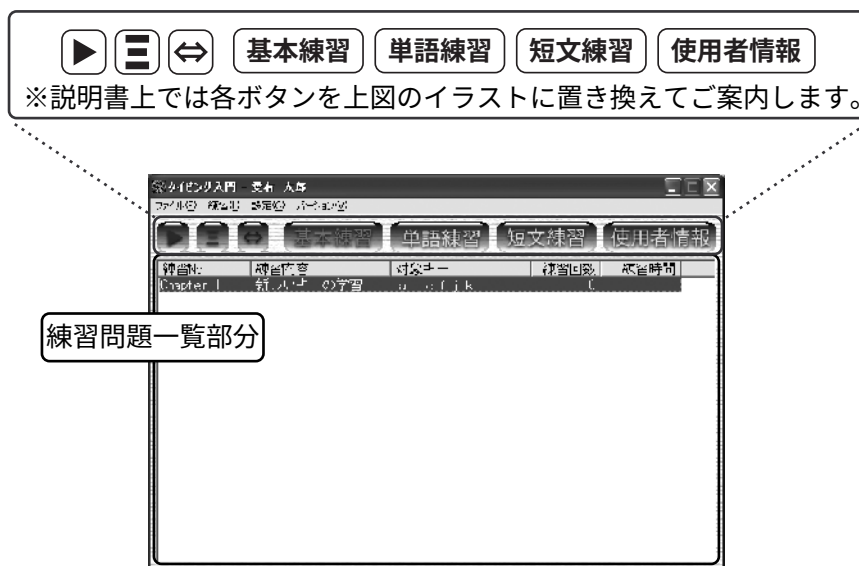
うい：WI→WHI
うえ：WE→WHE

くぁ：QA→QWA→KWA
くい：QI→QWI→QYI
くえ：QE→QWE→QYE
くぉ：QO→QWO

じゃ：JA→ZYA→JYA
じい：JYI→ZYI
じゅ：JU→Z YU→JYU
じえ：JE→ZYE→JYE
じょ：JO→ZYO→JYO

画面説明

登録が完了すると、下図の画面が表示されます。
次回起動時から使用者の登録数が一人の場合は、この画面が直接表示されます。
複数の使用者が登録されている場合は、使用者の選択画面が開き、使用者を選択するとこの画面が表示されます。



各部ボタン

-  選択した練習問題を実行します。
-  行った練習の成績一覧を表示します。
-  使用者を複数登録している場合の使用者切り替え画面を表示します。

基本練習 基本練習の練習問題一覧画面を表示します。

単語練習 単語の練習問題一覧画面を表示します。

短文練習 短文の練習問題一覧画面を表示します。

使用者情報 現在の使用者の登録情報及び練習の進捗情報を表示します。

画面説明

メニューバーから以下の操作が行えます。

ファイル(F) 練習(L) 設定(C) バージョン(V)

ファイル

使用者の切替-----メイン画面の ⇄ と同じ役割をします。
使用者を複数登録されている場合の
切替画面を表示します。

使用者の新規登録-----追加する使用者の登録画面を表示します。
現在の使用者データを削除---現在の使用者を削除します。
終了-----本ソフトを終了します。

ファイル(F)	練習(L)	設定(C)	バージョン(V)
使用者の切替(C)			Ctrl+C
使用者の新規登録(N)			
現在の使用者データを削除(D)			
終了(O)			

練習

練習開始-----メイン画面の ▶ と同じ役割をします。
成績一覧-----メイン画面の ≡ と同じ役割をします。
基本練習-----メイン画面の 基本練習 と同じ役割をします。
単語練習問題-----メイン画面の 単語練習 と同じ役割をします。
短文練習問題-----メイン画面の 短文練習 と同じ役割をします。
使用者情報-----メイン画面の 使用者情報 と同じ役割をします。

練習(L)	設定(C)	バージョン(V)
練習開始(S)		Ctrl+S
成績一覧(V)		Ctrl+V
基本練習		Ctrl+T
単語練習問題		Ctrl+W
短文練習問題		Ctrl+L
✓ 使用者情報		Ctrl+I

設定

ユーザー設定-----本ソフトの設定が行えます。※下図参照
設定内容は使用者毎に違った設定を行えます。
ローマ字設定-----ローマ字の入力タイプを設定できます。

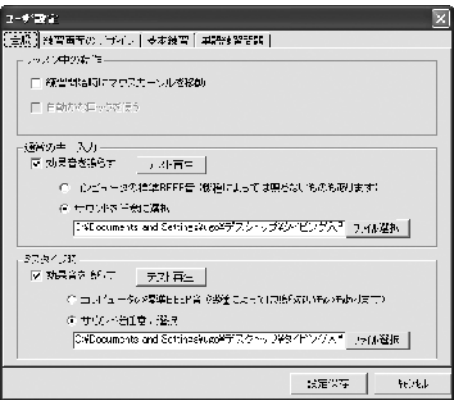
設定(C)	バージョン(V)
ユーザー設定(U)	
ローマ字設定(R)	Ctrl+R

バージョン

バージョン情報-----本ソフトのバージョン情報を表示します。

バージョン(V)
バージョン情報(A)

ユーザー設定画面

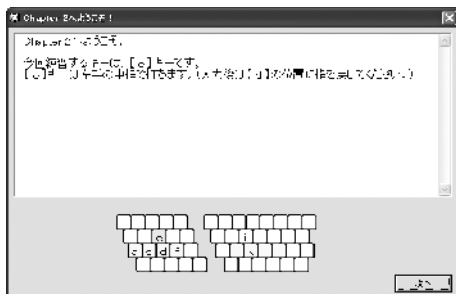


画面説明

基本練習

基本練習は主に特定のキーを集中的に練習するモードです。
まず始めに、これから練習を行う文字に使用するキーのみを練習してから、文字入力
の練習に進みます。

これから練習する文字の説明画面



キー位置の確認画面

赤く光ったキーをタイピングします。



基本練習画面

上段の問題を入力していきます。

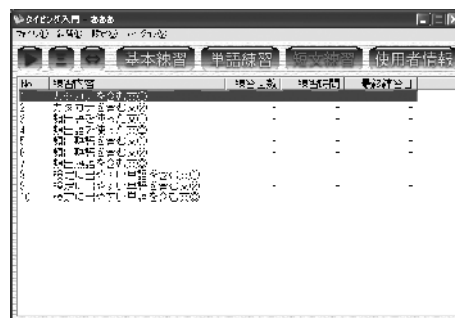


単語練習

短文練習

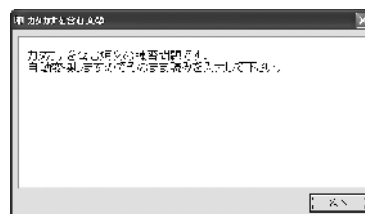
単語練習と短文練習の各ボタンをクリックすると、練習問題の一覧画面が表示されます。

練習問題の一覧画面



練習のタイトルをクリックして、を押すか練習のタイトルをダブルクリックすると練習の説明画面が表示されます。

練習問題の説明画面



練習画面



上段と下段に問題が表示されますので、問題と同じ様に正しい入力を行うと各問題の下欄に入力されていきます。

練習方法(基本練習)

本ソフトを起動してメイン画面より **基本練習** をクリックし、基本練習一覧画面を表示します。
一覧画面には現在練習できる「Chapter」が表示されます。

「Chapter」は練習を行いミスタイプ率が10%以下の場合にクリアとなり、次の「Chapter」が表示されて練習できるようになります。

「Chapter」は全部でローマ字練習は45、かな練習は47まであり、全てクリアすると一通りのA～Z、句読点、カッコ、数字(かな練習では50音)の一通りの練習が完了します。

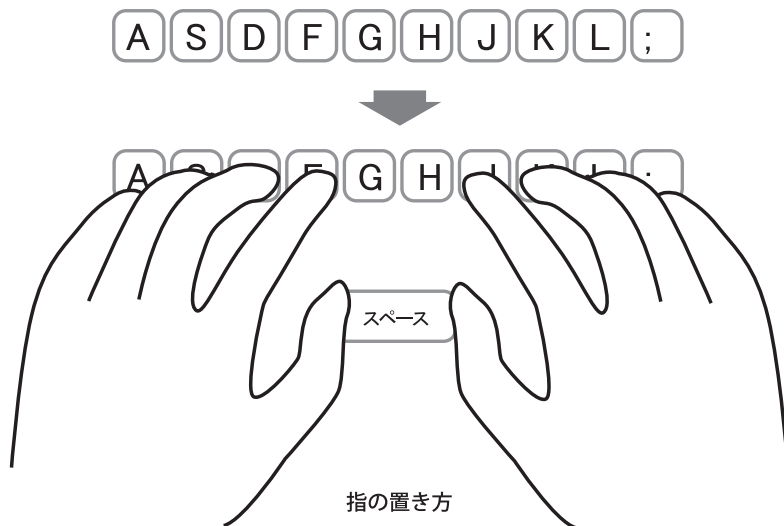
また「Chapter」は、最初はホームポジションと呼ばれる各指の配置場所のキー(打ちやすいキー)から始まり、徐々にホームポジションから遠いキー(打ちづらいキー)の練習へと移っていきますので、無理なく練習を進めることが出来ます。

最初はあせらずに正確に打つように心がけ、キーを打ち終わっても手元を見ないでホームポジションに指を戻せるように練習しましょう。

ホームポジションとは

タッチタイピングを習得する為には、各指を所定の位置(ホームポジション)に手元を見ずに配置出来るようにすることが重要です。

一般的に左手の人差し指を「F」キーに、右手の人差し指を「J」キーに配置し各隣の指を隣のキーに配置した状態をホームポジションといいます。



左人差し指と右人差し指でキーを軽く撫でてみると、通常はキーに突起が付いており、この感触を手がかりにキーボードを見ないでいつでも同じ位置に各指を配置する練習をしてください。

姿勢

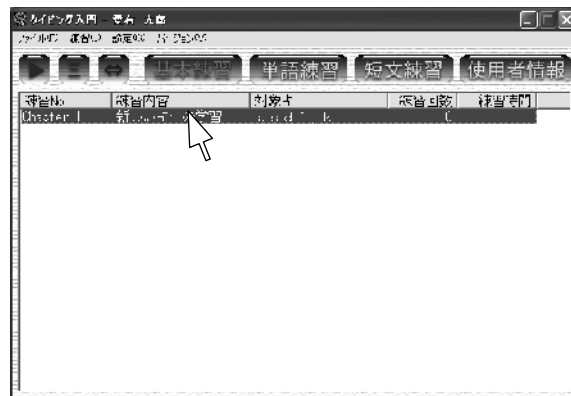
タイピングをするときの姿勢もタイピングのしやすさに影響しますので、タイピングが行いやすい位置いすの高さ、腕の置く場所等を調整してください。

キーボードの位置

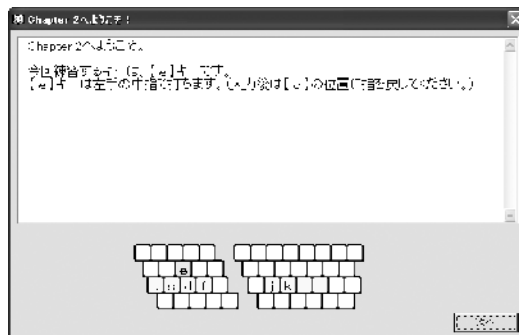
モニターの中心線上にキーボードの「G」と「H」の間がくるようにキーボードの位置を合わせるとタイピングし易くなります。

練習方法(基本練習)

「Chapter 1」を選択します。
選択し、▶ をクリックすると練習の内容の説明画面が表示されます。



内容を確認したら、「次へ」をクリックします。

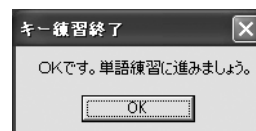


ウォーミングアップ(キー位置の確認)を行います。

この画面では、現在のChapterで練習するキーのウォーミングアップを行います。赤く光ったキーを下の手の画像が示す指を使ってタイピングします。ミスタイピングすると押されたキーが緑色に点灯しますので、なるべく手元は見ないようにして、画面上の押されたキーから推測し、探って正しいキーをタイピングするように心がけてください。



ウォーミングアップ(キー位置の確認)で一定数のタイピングを行うと、実際の練習に進みます。
「OK」を押して次の画面へ進んでください。

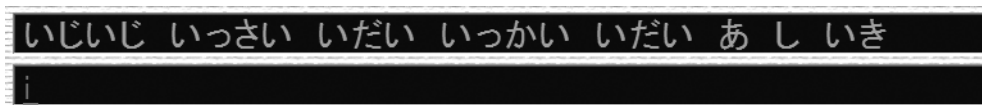


練習方法(基本練習)

練習画面では上段に問題下段に入力した単語(文章)が表示されます。



上段の問題をローマ字にて入力すると下段に入力されていきます。※ローマ字入力の場合



↑入力ガイド、
入力するべきアルファベットが表示されます。
※設定により表示されない場合もあります

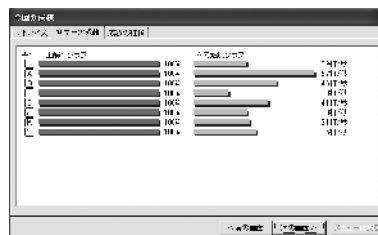
単語と単語の間は「スペース」キーを押します。
上図の場合ですと「いじいじ」までタイピングしましたら、キーボードの「スペース」を押して「いっさい」と続けて入力します。また、練習最後のところでもスペースキーを押します。スペースキーは親指で押します。

練習が終了すると、結果が表示されます。

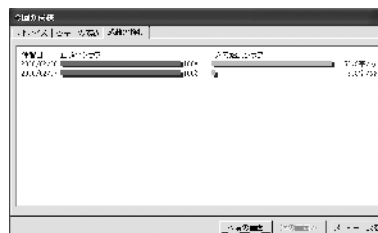
ミスタイピングの多いキーは赤色で表示されます。
赤い色のキーがある場合、不合格となり次のChapterへは進めません。



各キーのタイピングの正解率と、スピードをグラフで表示します。



一日の平均正解率と、スピードをグラフ表示します。



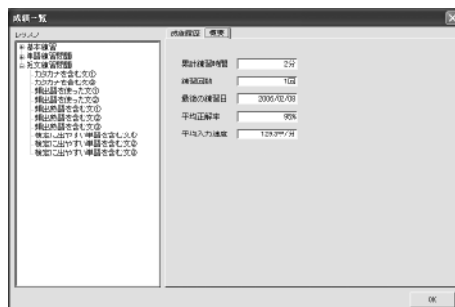
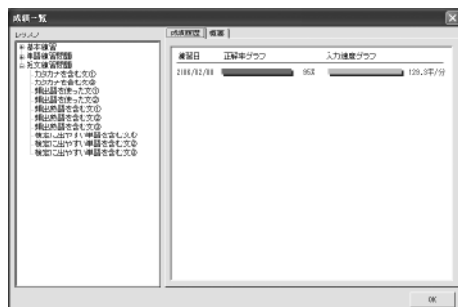
操作方法

成績一覧

練習した結果の正解率、スピードは記録日の入力文字数/分の平均値が記録され、グラフで確認することが出来ます。

また、「概要」のタブをクリックするとトータルの平均値が数値で確認出来ます。

メイン画面より  をクリックすると成績一覧画面を表示します。



成績は、各Chapter もしくは練習タイトル毎に確認できます。

「概要」のタブをクリックすると各練習の練習回数や延べ時間などが表示されます。

新しい使用者の登録

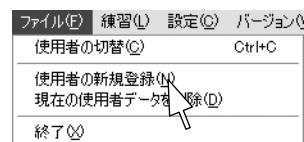
現在登録されている使用者以外にも複数の使用者を登録することが出来ます。

ローマ字の練習とかなの練習は同一の使用者では練習が行えませんので、かな練習用の使用者を作成する場合や、別の人が練習する場合など必要に応じて使用者を登録してください。

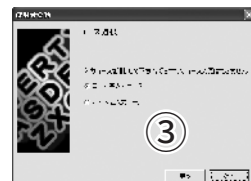
ファイルメニューより「使用者の新規登録」を選択します。

メイン画面の上部の「ファイル」をクリックして、「使用者の新規登録」をクリックしてください。

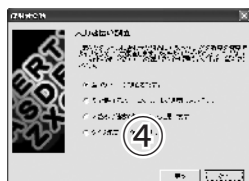
登録のウィザードが表示されますので、始めに登録を行ったときと同じ手順で入力を行ってください。



名前入力



練習タイプの選択



レベルの選択



確認&登録

設定方法

設定画面は4つの項目に分けられており、タブで切り替えて各項目に関する設定を行います。

全般

練習開始時にマウスカーソルを移動

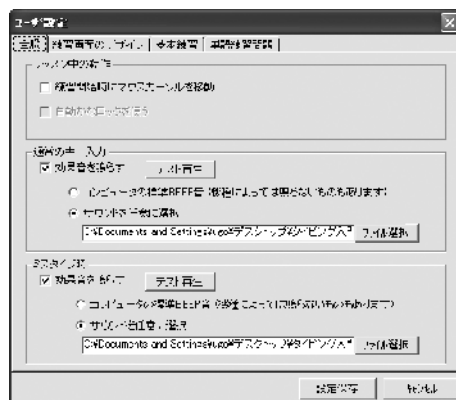
チェックを入れると練習画面を表示すると同時に、練習画面の外にマウスカーソルを自動的に移動します。

自動かなロックを使う

かな練習時のみ有効の設定です。

チェックを入れるとIMEの設定をローマ入力にしても、練習時に自動でかな入りに切り替わります。
※IMEのバージョン等、環境によって正常に動作しないことがあります。

正常に動作しないときはチェックを外して下さい。



通常のキー入力

効果音を鳴らすのチェックを外すと、キー入力時に音が鳴らなくなります。

サウンドを任意に選択してWAV形式の音声ファイルを選択すると、入力時の音をお好みの音に変更することが出来ます。

※変更したい音声ファイル(WAV形式)を予めご用意ください。

ミスタイプ時

効果音を鳴らすにチェックを外すと、ミスタイプ時に音が鳴らなくなります。

サウンドを任意に選択してWAV形式の音声ファイルを選択すると、入力時の音をお好みの音に変更することが出来ます。

※変更したい音声ファイル(WAV形式)を予めご用意ください。

画面デザイン

色の設定

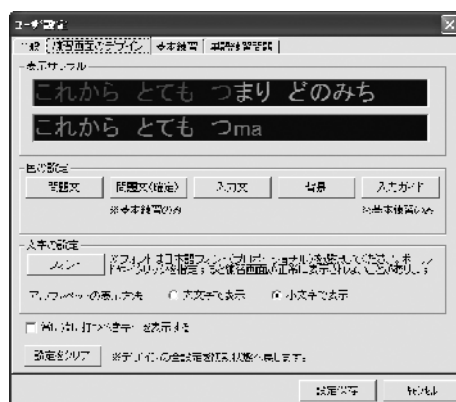
各ボタンをクリックするとカラーパレットが開きますので、お好みの色に変更することが出来ます。

※変更した色の見本は上の「表示サンプル」に反映されます。

文字の設定

フォントのボタンをクリックするとフォントの選択画面が表示されますので、フォントを選択して下さい。

※変更したフォント見本は上の「表示サンプル」に反映されます。



常に次に打つべきキーを表示する

練習時の画面キーボードで、次に打つべきキーを赤色で表示します。

設定をクリア

変更した設定を初期設定に戻します。

設定方法

基本練習

基本練習時の設定です。
ここでの設定は単語、短文練習には反映されません。

キー位置確認の練習時間

ウォーミングアップ画面の練習時間を短い、標準、長いから選択できます。

合否判定

上達しているように感じていても、なかなか次のChapterへ進めないときに「易しい」を選択してみてください。
逆に正解率を高めたい場合は「厳しい」にしてください。

ミスタイプがあった語の補習

「受ける」にすると、ミスタイプをした単語を正解するまで繰り返し練習します。

入力ソフトの目標値

タイピングのスピードはChapterクリアーの条件として見ておりませんが、目標値に対してのコメントが表示されますので、自分の入力速度より少し高めに設定しておくことで、常に練習結果に対して目標を意識できます。

単語入力の練習時間

練習時間を時間もしくは、画面数で設定できます。

入力ガイド

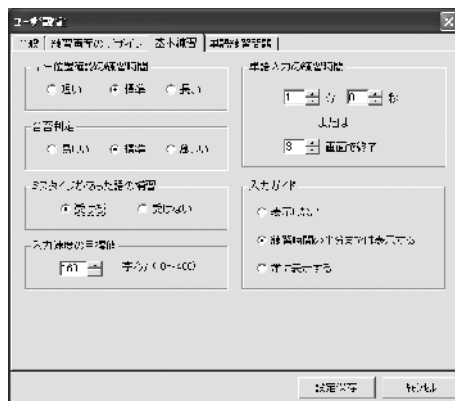
次に打つべき単語の表示をする長さを調整できます。
慣れない場合は「常に表示する」を、慣れてきたら「表示しない」にして練習をしてください。

単語練習

単語練習時の設定です。
ここでの設定は基本、短文練習には反映されません。

単語入力の練習時間

練習時間を時間もしくは、画面数を設定できます。



Q：目標スピードを達成しているのに次のCapterに進めない。

A：本ソフトはスピードではなく、正確なタイピングを合否の判定基準としておりますので
正確なタイピングを心がけてください。

Q：文字と文字の間の空白はどうやって打つの？

A：キーボードのスペースキーを打ってください。

Q：ローマ字がわかりません。

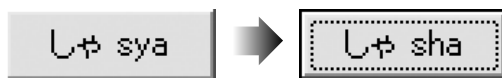
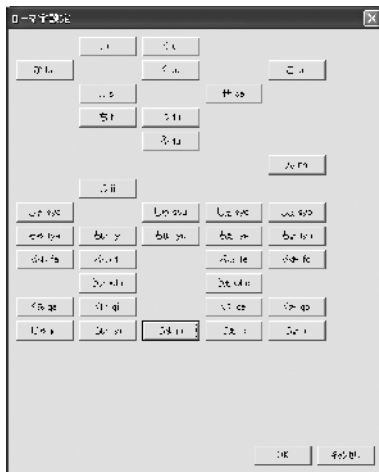
A：本説明書の最後のページにローマ字一覧表がありますので参照ください。

Q：かな入力に設定したのにキーが打てない。またはかな入力で正しいキーを打っているのに
エラーが表示される。

A：メイン画面の「設定」から「ユーザー設定」を選択し、「全般」タブ→「レッスン中の動作」の中に
「自動かなロックを使う」にチェックをつけて右下の「設定を保存」を押してください。

Q：ローマ字の設定を変更したいけど、どうしたら…。

A：メイン画面の「設定」→「ローマ字設定」を選択しますと、ローマ字設定画面が表示されます
ので直接ボタンをクリックして設定を行ってください。
(一部設定できないものもございます。)



各ボタンを押すたびに入力タイプが変わります。

ユーザーサポート

本ソフトに関する、ご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など具体例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メール・電話・FAX等でお問い合わせ先までご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例：「タイピング入門」

○ソフトのシリアルナンバー

例：IRTXXX-XXXXX-XXXXXX

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例：WindowsXP SP2

WindowsUpdateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例：InternetExplorer 6

・パソコンの仕様

例：SONY Vaio XXXX-XXX-XX PentiumIII 1GHz HDD 60GB Memory 64MByte

・プリンタなど接続機器の詳細

例：プリンタ

EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続しているインクジェットプリンタドライバソ

フトは

更新済み

○お問合せ内容

例：～の操作を行ったら、～というメッセージがでてソフトが動かなくなった

☐☐☐部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など



ご質問・ご不明な点がございましたら、サポート専用番号へご連絡ください。コンピュータのスペックや周辺機器などの状況を詳しくお調べのうえお伝えください。

TEL 048-640-2582 FAX 048-640-2582
E-mail info@irtnet.jp URL http://irtnet.jp/

受付時間 平日AM10:00～PM5:30
土、日、祭日を除く

株式会社アイアールティ
〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島4-13-12 新大阪北田ビル4F

ローマ字一覧表

一般的なローマ字一覧表です。

あ	い	う	え	お	ちゃ	ちゅ	ちょ
A	I	U	E	O	TYA(CHA)	TYU(CHU)	TYO(CHO)
か	き	く	け	こ	にゃ	にゅ	にょ
KA	KI	KU	KE	KO	NYA	NYU	NYO
さ	し	す	せ	そ	ひゃ	ひゅ	ひょ
SA	SI (SHI)	SU	SE	SO	HYA	HYU	HYO
た	ち	つ	て	と	みゃ	みゅ	みょ
TA	TI (CHI)	TU (TSU)	TE	TO	MYA	MYU	MYO
な	に	ぬ	ね	の	りゃ	りゅ	りょ
NA	NI	NU	NE	NO	RYA	RYU	RYO
は	ひ	ふ	へ	ほ	ぎゃ	ぎゅ	ぎょ
HA	HI	HU (FU)	HE	HO	GYA	GYU	GYO
ま	み	む	め	も	じゃ	じゅ	じょ
MA	MI	MU	ME	MO	ZYA (JA)	ZYU (JU)	ZYE (JE)
や		ゆ		よ	びゃ	びゅ	びょ
YA		YU		YO	BYA	BYU	BYO
ら	り	る	れ	ろ	ぴゃ	ぴゅ	ぴょ
RA	RI	RU	RE	RO	PYA	PYU	PYO
わ				を	あ	い	う
WA				WO	XA(LA)	XI(LI)	XU(LU)
ん					え	お	
NN					や	ゆ	よ
					XYA(LYA)	XYU(LYU)	XYO(LYO)
が	ぎ	ぐ	げ	ご			
GA	GI	GU	GE	GO			
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ			
ZA	ZI (JI)	ZU	ZE	ZO			
だ	ぢ	づ	で	ど			
DA	DI	DU	DE	DO			
ば	び	ぶ	べ	ぼ			
BA	BI	BU	BE	BO			
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ			
PA	PI	PU	PE	PO			
きゃ		きゅ		きょ			
KYA		KYU		KYO			
しゃ		しゅ	しゅ	しゅ			
SYA(SHA)		SYU(SHU)	SYE(SHE)	SYO(SHO)			